

2021(令和3)年度沖縄県若年性認知症支援推進事業
本人家族交流会 若年性認知症カフェ 報告書

若年性認知症カフェ

目的：若年性認知症カフェ内で、ご本人と介護家族の交流を深め、孤立しやすい若年性認知症のご本人と介護家族のネットワークづくりを促す。

当カフェの特性

- ・ 孤立する県内の当事者及びその支援者にピアカウンセリングの場を提供する。
就労型活動自助グループの活動の場として提供し、当日初めて参加される当事者とその家族との交流を、自助グループの方に積極的に行っていただけるよう依頼している。
- ・ 経験と技能を活かす場をめざす。交流会の場も活動の場として提供し、それぞれの活躍の場を増やすよう支援する。例：ギターや英会話などそれぞれの特技を活かした教室の開催等
- ・ カフェ内で当事者の意見を活発に頂く。施策へ反映されるよう、意見をまとめる。

1. 日時：2021年11月20日(土) 1回目：13時～14時 2回目：15時～16時 定員各6名
【会場】 新オレンジサポート室（宜野湾市普天間1-9-3）

2. 本日のプログラム

各回：交流会（近況報告）

3. 参加者数 1回目 2人（内訳：当事者 1名、家族 1名、専門職 0名）
2回目 3人（内訳：当事者 0名、家族 3名、専門職 0名）

4. 当日の様子

コロナ禍が継続中ですが、感染対策に留意してのカフェ開催となりました。来月初旬に一般講演会を沖縄県医師会館の会場と、オンラインのハイブリット型開催を行う予定があり、今回は自宅からも参加して頂きたく、オンライン受講に向けての zoom アプリの準備・接続の仕方等を説明することも行いながらの交流会としました。スマートフォンや自宅のパソコンでの準備について説明行いました。実際に参加する手法に関しては、本日県外で開催の府中町認知症リーフレット完成記念オンラインフォーラムを申込していたので、実際に視聴する手順について一緒に確認しながら参加してみました。ITの操作やスマートフォン操作についても不安感が大きく、皆一生懸命に確認・質問等がありました。今回は参加者の写真を取り忘れてしまいました～（><）

5. 所感

今月も馴染みの方、オンラインの手法を知りたいと久しぶりの参加者もいらっしゃいました。一般の方のオンライン参加については、一人一人説明が必要な状況が把握でき…コロナ禍で専門職の中ではオンライン研修が主流になりつつも、一般講演会などは今後も会場参加を考慮しなくてはならないと改めて感じました。



以上